



## 地方創生にかかわる中小企業の役割

# 1

## 地域プロモーションにおける「官民が連携する有効なコンテンツ」を考える①



Human Delight株式会社 代表取締役社長

野田 万起子 のだ まきこ

静岡県出身。東京国際大学経済学部国際学科卒業。米国オレゴン州TIUアメリカ校卒業。1993年株式会社ベンチャー・リンク入社。2010年同社取締役就任。11年同グループのMBOにより独立。インクグロー株式会社代表取締役社長を務めたのち、15年より現職。地方自治体の地方創生プロモーションの支援に従事する一方、経済産業省「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の静岡県主宰としても活躍している。

例えば、TVドラマ「北の国から」の富良野市、映画「ラブレター」の函館・小樽市、映画「世界の中心で、愛をさけぶ」の香川県、TVドラマ「冬のソナタ」の韓国、TVドラマ「新選組」の京都市、「水木しげる記念館」の境港市、と聞いて何を想像されるでしょうか。今回は、これらに共通する地域の経済効果にかかわるお話です。

### 地域プロモーションにかかわる「フィルム・コミッション」の存在

地域活性化の手法としては様々な策が講じられていますが、企業誘致や公共事業に加えて、ツーリズム（国内外のインバウンド）や文化・芸術分野についても関心が集まっています。文化・芸術には、多くの表現形態があり、衣食住等、生活の様々な局面に関係しており、経済的にも重要な意味を持っています。

現在、地域のプロモーションを期待して、映画やドラマ、CMといった映像の制作に対して支援をし、ロケ地の誘致を行っていることがうかがえます。

そこで注目したいのが、フィルム・コミッション（以下FC）の存在です。FCとは、映画・テレビドラマ・CMなどのあらゆるジャンルのロケーション撮影を誘致し、実際のロケを円滑に進めるための非営利公的機関を指しますが、その設置は、自治体自身、もしくは自治体と深い協力関係にある公的組織や地域の民間企業によって構成されています。

FCがロケーション撮影に対して行う支援内容の主なものとしては「ロケ地情報の提供」「地域内の施設、業者等の紹介」「各種許可申請の情報提供、申請の代行」「施設などの使用交渉」「ロケに対する

に繋がります。

最後に、「映像関連産業の集積」という視点です。映像制作を支援し、地域で映像が多く撮られることで、美術・映像資材・コンピュータグラフィックス等、映像関連産業の集積を図り、関連産業の活性化による雇用拡大や、地域経済が向上することが期待できるためです。

ただし、これらの期待効果が、経済効果を表す数字実績となって現れるのは「雲をつかむ」ようなことであることも否めないと想像できます。

### 映像プロモーションによる「地域の経済効果」は何によって見出されるのか

これまで、「こうやったらこうなる」という原理原則の検証を実践したわけではなく、結果として成功を収めた事例は数多くあります。

平成18年に公開された映画「フラガール」は、撮影地の福島県いわき市に直接の経済効果9億1896万円、産業関連表における波及効果も含め、約21億1361万円と推計されています。また、平成19年公開、さだまさし氏原作、女優松嶋菜々子さん主演の映画「眉山」では、舞台となった徳島の阿波踊りに公開前年の13万人以上を上回る139万人の人数となったことが報告されています。この他にも、大河ドラマやアニメーション、CMといった映像による効果を出している事例は数多く報告されています。

これまでに、本件に関する研究や文献は数多く発表されており、「地域活性化の手法」としては大変興味深いものがあります。次号では、この手法を成果に結びつけるための戦略を検証していきたいと思えます。

先

### 行政が様々な「映像制作」にかかわる理由

住民説明「現地エキストラの手配」「撮影への同行」「撮影された映像のPR」があげられます。では何故、このような団体（特に行政）が映像制作に対して支援を行っているのでしょうか。その理由としては、次の5つがあげられます。

まず第一に「ロケ地点、風景や施設への関心の高まりにより観光振興となること」。これは、「映像に映っていた美しい風景を見てみたい」など、ロケが行われた場所に対する関心が高まり、映像を見た人たちがロケ地へ訪れることがあり、観光客が増加する可能性があるためです。観光客の増加により、宿泊・飲食・物産購入などの地域消費が増えることが見込めます。

第二に、「知名度の向上による集客力の向上」です。地域が映像によって紹介されることで知名度が向上し、映像によって人々に良い印象を提供することで、地域外での地元産品の消費が拡大する可能性があります。

第三に、「ロケ地の宿泊・飲食・関連業務などの経済効果」があげられ、特に映画製作の場合は、長期の滞在が必要となり、地域において多額の消費がなされます。映像制作に関係する機材レンタルなど、周辺分野での経済効果も見込めます。

第四に、「地域資源、魅力の再発見」という理由もあります。エキストラ等として地域住民が映像制作に携ったり、いつも見慣れている風景を、第三者の目から魅力的に映像として映し出されることにより、地域住民が、地域資源の魅力を再発見すること